

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価(公表)

公表: 令和3年 4月 1日

事業所名 つなぐNEXT

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			
	2	職員の配置数は適切であるか	○			
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか			○	物件の構造上、入り口に階段とトイレに段差があるが賃貸物件の為、当面改善は難しい。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			日々の振り返りと毎月の勉強会や定例会議を実施している。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			保護者からの評価表により、改善の有無を行う。物理的に改善が難しい場合などは丁寧な説明を行う。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			ホームページで公開
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	今後の検討課題
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			毎月、課題に沿ったテーマを設け必ず実施。定期的に外部研修も参加。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			保護者と毎回の連絡システムでのやり取りと定期的な面談で聞き取りを行い、事業所内で共有し作成している。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			個別にアプローチシートの作成をしている。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			プログラム各担当立案のもと、構成や留意点など多角的な面で話し合いながら行っている。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			毎月と必要と感じられた際に随時実施。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			平日、休日はプログラムを分け長期休暇での目標も設定して実施。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			児童によってプログラムの内容に応じて作成、実施。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			毎日実施
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			毎日実施
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			毎日実施し状況の共有をしている。

	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			中間評価により計画の見直しを図っている。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	○			
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか			○	招請があれば参加したい
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○			手紙のコピーや、提出していただいている予定表への記載、公式LINEでのやり取りなど、ご家庭にあったツールを用い、滞りがないようやり取りを行っている。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか			○	現時点で該当児童なし。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか			○	保護者からは情報を得ているが直接、園とのやり取りはできていない。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか			○	まだ対象児童がないが時期がきたら対応する。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか			○	招請があれば研修を受けたい
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○	
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか			○	招請があった会には比較的参加している。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			保護者との個別LINEを活用と連絡帳システムの活用や送迎時は本日の様子を必ず伝えている。
保護者への説明責任等	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか			○	支援終了時、送迎時、面談時、LINEなど随時の相談があった際など、その都度支援を行っている。
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			契約時に行っているその他質問があればすぐに応じている。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			保護者からの相談には随時対応し助言を行っている。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○	今年度は一度のみの開催。コロナなど状況を考慮しながら開催を検討する。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			公式LINEの導入により情報を発信している。

非常時等の対応	35	個人情報に十分注意しているか	○			
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	
	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			周知されていないご家庭はないか定期的に確認していく。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			新規利用児童が対応できるよう頻度をあげて実施するよう時期を検討する。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			重要事項説明書に則りおこなっている。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			重要事項説明書に則りおこなっている。
42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			その都度、ご家庭と相談して対応している。	
43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○				